

2021年5月25日

トリナ・ソーラー 新設のベトナム工場から北米向けに 210mm セル採用 550W の高出力モジュールの第一弾を出荷

【タイグエン(ベトナム)2021年5月19日】太陽光発電およびスマートエネルギーのトータルソリューションを提供する世界有数の企業 Trina Solar Co., Ltd.(以下「トリナ・ソーラー」または同社)は、210mm 角の大型セルと Vertex(バーテックス)モジュールのベトナムのタイグエン州にある同社の海外工場の生産ラインからの第1弾の出荷を発表しました。これは、トリナ・ソーラーの 210mm セル採用の 550W の高出力の Vertex モジュールの世界に向けたフル稼働の出荷が開始されたことを示すものであり、これにより同社が 210mm の大型セル採用モジュールの北米市場の出荷を最初に行ったメーカーとなりました。



バーテックススーパーファクトリ

トリナ・ソーラーは 2020 年 12 月にタイグエン工場の建設を着工し、5 か月で建設を完了しました。この新しい最先端の工場の生産能力は、210mm セルが 3GW、210mm セル採用モジュールが 4.5G です。5 月 15 日に同社は、210mm セル採用 Vertex 550W 高出力モジュールの最初のバッチ生産を終えました。現在、ベトナムを拠点とする工場では、Vertex 400W および 670W モジュールの生産が計画されています。これにより、年間生産能力を 210mm の大型セルで 3.5GW、210mm セル採用モジュールで 5GW までに引き上げることができるようになります。

太陽光発電関連業界において、トリナ・ソーラーのベトナム工場は、最新の 210mm セルと 550W モジュールを製造する海外工場の第 1 号です。この完全に自動化された施設は、Vertex モジュールのグローバル配送の効率性を強化し、北米全体で急激に高まっている高品質、高変換効率の 210mm 製品に対する需要をより適切に満たすことを可能とします。エネルギーアナリストは、今後 10 年間における米国全体の発電所規模のソーラープロジェクトの目覚ましい伸びを予測しており、トリナ・ソーラーの高出力の 210mm セル採用の 550W モジュールは、プロジェクト開発者と投資家がこれまでにない大きなプロジェクト価値を達成するための手助けとなります。

現在、トリナ・ソーラーは、中国とベトナムで 210mm Vertex セルおよびモジュール工場を数か所運営しており、2021 年末までに合計 50GW を超えるモジュールを生産する予定です。

▽トリナ・ソーラー(SH証券コード:688599)について

トリナ・ソーラーは、1997年に創立された太陽光発電およびスマートエネルギーのトータルソリューションの世界有数のプロバイダーです。同社は、太陽光発電関連製品の研究開発、製造および販売、太陽光発電所の開発、EPC、O&M、スマートマイクログリッド、マルチエネルギーシステムの開発および販売、ならびにエネルギークラウドプラットフォームの運営管理をおこなっています。2018年にトリナ・ソーラーはエネルギーのIoTブランドを立ち上げ、中国国際的なトップ企業や研究機関と共同で、トリナエネルギーのIoT産業開発アライアンスを設立し、新エネルギーのIoT産業イノベーションセンターを設立しました。パートナーのみならず共にエネルギーのIoTのエコシステムを構築し新エネルギーのIoTの革新的な基盤作りをするために全力で取り組んでいます。2020年6月10日、トリナ・ソーラーは上海証券取引所科創板(Sci-Techイノベーションボード)でA株を新規発行し、「スター・マーケット」という名称でも知られる上海証券取引所科創板に上場した最初の太陽光発電関連製品・システム、および、スマートエネルギーの企業となりました。詳細については、<http://www.trinasolar.com/jp>をご覧ください。

【本件に関するお問合せ】

トリナ・ソーラー・ジャパン株式会社

プレス担当: 春日(マーケティング)

* 政府の指針に伴い在宅勤務実施中のため、メールにてご連絡お願いいたします。

Yuko.kasuga@trinasolar.com